

Workshop 「数論とエルゴード理論」

下記の要領で、「数論とエルゴード理論」をテーマとした研究集会を開催いたします。
皆様のご来沢をお待ちしています。

- 日程： 2020年2月8日（土）～2月10日（月）
会場： 金沢大学サテライト・プラザ（近江町の近く）
-所在地：〒920-0913 金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内
-電話：076-232-5343
-URL: http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/map/map.html
部屋： 2月8日（土）9:00 – 13:00 1階交流サロン
2月8日（土）13:00 – 2階講義室
世話人： 藤崎 礼志（金沢大学），古門 麻貴（横浜国立大学），安富 真一（東邦大学），
湯浅 久利（大阪教育大学）

※ゴミは、各自持ち帰りとなります。ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

プログラム

2月8日（土）

- 9:00 – 9:40 竹居 正登（横浜国立大学）
高木クラスの関数の確率論的解析：収束の速さ
（共同研究者：大坂 翔人（横浜国立大学））
- 10:00 – 10:40 高橋 博樹（慶應義塾基礎科学・基盤工学インスティテュート, 慶應義塾大学）
負型連分数の大偏差原理
- 11:00 – 11:40 世良 透（京都大学）
Pomeau–Manneville 写像に対する条件付極限定理
（共同研究者：Jon Aaronson（Tel Aviv University））
- 11:40 – 13:40 昼休み
- 13:40 – 14:10 伊藤 悠（京都産業大学）
Resolution of sigma-fields for multiparticle finite-state action evolutions with infinite past
（共同研究者：世良 透（京都大学），矢野 孝次（京都大学））
- 14:30 – 15:10 四丸 直人（岡山理科大学）
On behaviors of irrational rotations
（共同研究者：高嶋 恵三（岡山理科大学））
- 15:40 – 16:20 鎌田 祥一（首都大学東京）
部分和問題から格子問題への帰着の失敗確率と多重フラクタル次元解析について
- 16:40 – 17:30 釜江 哲朗（大阪市立大学）
Non-correlated pattern sequences
（共同研究者：Zheng Yu（長江大学），Peng Li（華中科技大学））

2月9日(日)

9:00 – 9:20 藤崎 礼志 (金沢大学)

A simple construction of the full-length binary sequences based on the discretized Markov β -transformations and their correlational properties

9:40 – 10:20 山本 謙一郎 (長岡技術科学大学)

Topological entropy of the set of generic points for $(\alpha-\beta)$ -shifts

10:40 – 11:30 鈴木 新太郎 (慶應義塾基礎科学・基盤工学インスティテュート)

The set of conjugates of all Yrrap numbers

11:30 – 13:30 昼休み

13:30 – 14:20 金子 元 (筑波大学)

Hensel's lemma and application for the base-b expansions of integers

14:40 – 15:20 金 東漢 (東國大 schools)

Intrinsic Diophantine approximation of the sphere

(共同研究者: Byungchul Cha (Muhlenberg College))

15:50 – 16:30 岡崎 龍太郎 (東京大学教養学部前期教養課程)

数論ソフト Sagemath を使って

16:50 – 17:40 秋山 茂樹 (筑波大学)

A geometric characterization of pure discrete symbolic dynamics

2月10日(月)

9:00 – 9:40 中島 由人 (京都大学)

フラクタルイマジナリーキューブの断面

10:00 – 10:50 田村 純一 (津田塾大学 数学・計算機科学研究所)

Some problems and results around Pentagonal Number Theorem of Euler, and Moonshine, etc.

11:10 – 11:50 齋藤 耕太 (名古屋大学)

セメレディの定理と弱等差数列を含まないフラクタル次元

11:50 – 14:00 昼休み

14:00 – 17:00 自由討論

※本 workshop は、以下の日本学術振興会科学研究費補助金による支援を受けています。

- 科研費 (B) 17H02849 「空間の構造と解析の関わり – フラクタルを出発点として –」
(代表者: 木上 淳 (京都大学))
- 科研費 (C) 19K03558 「確率空間上の保測変換族に対する多重同時再帰性の定量的研究」
(代表者: 平山至大 (筑波大学))

Contact: Hiroshi Fujisaki (Kanazawa University)

E-mail: fujisaki@t.kanazawa-u.ac.jp